

2016年に参加したスウェーデン・マルメ研修でこのコースを勧められ、マルメから申し込みをしたその日からこのコースの受講を楽しみにしていました。マルメ研修に行ったことでリエスへの理解を深め、次は歯周病だと意気込んでいました。これまで学んだ歯周病の勉強と何が違うのだろう、病因論からみる歯周病って何だろう、と。また、歯科衛生士1名と一緒に参加するというのが魅力でした。

9ヶ月に及ぶコースを終えて、今はマラソンを走り終えたような気分です。想像以上に、特に精神的にタフな9ヶ月でした。それは歯周病を理解するだけのコースではなく、医療哲学を刺激してくれるコースだったからのように思います。一緒に参加した歯科衛生士の田中さんの表情が凛々しくなっていたのが象徴的でした。歯周病の病因論を学びながらMTMの理解も深まってきました。MTMを成り立たせるには歯科衛生士の力が不可欠であることも身にしみてわかり、その歯科衛生士の働く環境を自分は院長として、どこまで与えてあげられていたかを自問自答する日々でした。9月にAAPボストン研修もあったので、いろんな方からアドバイスを頂けたのはとても有難かったです。

コースは築山鉄平先生のわかりやすい講義と目の覚めるようなライブオペ、そしてそれを「ロジックだ。」と鉄平先生が言われることに衝撃を受け、歯周病の理解が深まったとともに自分ももっとロジカルな思考をもって学んでいきたいなと思いました。論文をどう臨床に生かすのか、ということも知ることができました。また、コースは野間先生や相浦先生、黒田さんらつきやま歯科医院の歯科衛生士さん達の温かな、きめ細かなサポートで楽しく受講することができました。ありがとうございました。

開院してもうすぐ丸3年です。MTMをやってきたつもりではありましたが、一度ここで医院を解体して、気持ちを新たにOP歯科医院として再スタートを切ります。これからもいろいろと勉強させて頂きたいことがたくさんありますので、どうぞよろしくお願い致します。